

分野融合型数物科学グローバル人材育成・コースガイド

(1) カリキュラム内容

本科生（博士後期課程）：各学年 10 名

コース修了要件：

13 単位 以上	コースが 定める 必修科目 2単位	① 異分野研究 ② 国際プレゼンテーション	1単位（必修） 1単位（必修）
	各専攻が定める授業科目から10単位以上		
コースが定める修了審査合格			
博士論文の主要な内容を含む研究論文を査読付きの欧文誌に掲載			
博士論文の審査及び別に定める最終試験合格			
別に定める英語能力の基準の充足			

（注）異分野研究は、所属研究室以外の他分野研究室において研究を行うものです。博士後期課程滞在中に、国際プレゼンテーションに関する旅費を予算の範囲内で支援します。

(2) モデルケース（内容は変更の可能性もあります）

モデルケース 1：下記 1， 3 を行う。

モデルケース 2：下記 2， 3 を行う。

1. ラボローテーション

数物科学を関連諸分野に応用できる力を養うため、自分の研究分野から少し離れた研究環境ですごす事により、視野を広げる。実施期間は、原則 2 週間以上体験すること。[異分野研究]

2. 国内大学・研究機関内の研究室を利用したラボローテーション

分野融合型数物科学の研究能力を育成するために行う。数物科学を関連諸分野に応用できる力を養うため、自分の研究分野から少し離れた研究環境ですごす事により視野を広げる。実施期間は、原則 2 週間以上体験すること。[異分野研究]

3. 国際会議での研究成果発表

国内または国外で開催される国際会議で発表する。[国際プレゼンテーション]